



【野菜づくり情報】

KASSAI

福采

サツマイモ栽培情報

No.1

1. 基腐病に注意！！

JA福井県【福井基幹支店】

令和3年7月に県内でサツマイモ基腐病の発生が確認されました。発病初期は生育不良になり、進行すると枯死や塊根が腐敗し収穫が皆無となります。基腐病の発病は「圃場での発生」と「貯蔵中の発生」があります。「圃場での発生」は風雨や停滞水により周辺株に拡大し罹病した塊根やつるでの伝搬と植物残渣上で越冬し翌年の発生源となります。「貯蔵中の発生」は収穫後の貯蔵中に発病することです。

2. 持ち込まない・増やさない！

被害の発生は感染した苗を植え付けることで持ち込まれる場合が多いです。植え付け前に苗を確認し茎が褐色か黒色のものは植え付けしない。圃場で発生を確認したら抜き取り圃場外に持ち出し拡大を防ぎましょう。



茎が褐色や黒色になっているものは使用



3. 栽培のポイント！

《作型》	5	6	7	8	9	10	11	12
普通(露地)	(植え付け)					(収穫)		(年内まで貯蔵可能)



- ① 平均気温 **18℃**以上・地温 **15℃**以上で植え付けしましょう。(5月中・下旬)
- ② 地温が低い場合黒マルチを使用しましょう。
- ③ 切り口に近い2～3節がイモをつけやすいので、必ず3～4節は埋め込みましょう。各節の葉は葉身を外に出すようにしましょう。
- ④ 植え付け後、根は伸びますがツルの生育は遅いため除草しましょう。

4. 植え付け方法

